

このコーナーでは、ふるさと納税のお金を 活用した、さまざまな事業を紹介します。

Vol.33 灯りで見守るやさしいまち

寄附区分:安心して暮らせるまちづくり事業

間 防犯灯に関すること: 伊奈庁舎防災課(内線 2503)

ふるさと納税寄附金の使いみちに関すること: 伊奈庁舎企画政策課(内線 1202)

7月から、防犯灯の設置ルールを変更しました。設置する間隔を見直し、私道にも防犯灯を設置できるようになりました。

これまでは、設置間隔が基準を満たしていなかったり、私道に設置されていることから、自治会が管理している防犯灯を市に移管することができない場合がありました。しかし、今回のルール変更で、市に移管できる防犯灯の範囲が広がったため、新たに市へ移管できる防犯灯が増えました。

防犯灯の管理を市に移すことで、電気代や修理費など自治会の負担を減らします。防犯灯の移管について、ご不明な点がある場合は防災課までご相談ください。

ふるさと納税を活用して

防犯灯などの整備

4,184 万円

市の負担は









防災情報、 LINEで 受け取れます!

災害時には、メニュー画面が「災害モード」に自動で切り替わり、安全確保 に必要な情報を迅速にお届けします。また、防災気象情報などは平常時も LINEで受け取ることができます。

※情報を受け取るには、メニュー画面右下の「受信設定」で「配信カテゴリ」 の設定が必要です。

 固 伊奈庁舎行政経営デジタル戦略課(内線 1400)

災害モードのメニュー画面



ハザードマップや救急電話の連絡先、防災気象情報のほか、最寄りの避難所を確認できます!



平常時も、台風などの防災気象情報 をお知らせします!



市LINE公式アカウントについて、 詳しくはこちら

市LINE 公式アカウント お友だ<u>ち募集中!</u>

QRコードを読み込んで、 市 LINE 公式アカウント (@tsukubamiraicity) を お友だち追加!



